

## 企画書



# 陶ISM2013

-Field of free 若手陶芸交流展-

開催日：2013年3月24日(日)・25日(月)

会場：益子町 益子陶芸倶楽部・古民家古木

主催：陶ISM2013実行委員会

## はじめに

「陶ISM」は若手陶芸家が集い、繋がる役割を担う“場”です。  
今回の開催にあたり、生みの親である二階堂実行委員長からその職を受け継ぐこととなりました。委員長をはじめとする委員が変わっても、“場”である「陶ISM」の理念は変わりません。  
その理念を大切にしつつ、作家、ギャラリー・ショップ・メディア関係者の参加者全員で新たなかたちを創り上げていきたい。  
そして新たな陶芸の方向性を見出す“場”、陶に関わりその可能性を確信するすべての者を繋ぐ“場”になればと思います。

今年で3回目となる「陶ISM2013」を開催します。

寺村光輔 陶ISM2013実行委員長

## 主旨

陶ISMは若手陶芸家達が互いに力作を持ち寄り、展示し、刺激を受け合い、作品のみならず仲間と出会い、交流を深め、その先に派生する企画展、グループ展を生み出す。そんな陶芸の可能性を広げる“場”にしたいと思っています。

陶ISM参加者は、「お客様」ではありません。陶ISMという“場”をつくるスタッフであり、共にイベント成功を目指す仲間です。

2013年のテーマは「うまれる」です。

作品と作品、人と人。それらが交わり“うまれる”エネルギーが、次の時代の陶芸を開く。新しい体制で迎える陶ISMが、たくさんの“うまれる”場になれば嬉しいです。

## 会場に関して

益子陶芸倶楽部・古民家古木

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3288-6

Tel : 0285-72-3866 Fax : 0285-72-4178

<http://mashiko-tougei-club.jp/>

## 会期に関して

2013年3月24日(日)、25日(月) の2日間

時間 24日 12:00~17:00 (交流会 19:30~※予定) 25日 11:00~15:00

## 主な要素として

- ①プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい
- ②作家どうしの交流の場を作りたい
- ③業者(ギャラリー・ショップ)との新しい接点としての場を作りたい

以下、詳細

### ①プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい

作家の自主的な参加による作品の発表、イベントの運営。それを通して自分の仕事の主軸が何なのか、というのを改めて考える機会になって欲しいと考えます。

ギャラリーやショップとの繋がりをテーマに置いているのもその一環です。作品を発表し、オーディエンスの反応を確かめたり、または売り込むことで自分の仕事を再確認して、作ること、表現することの根本を改めて考える場になれば、と思います。

### ②作家どうしの交流の場を作りたい

ものづくりをするものにとって、意外とあるようでない時間。

産地において制作する人は他の産地にどんな人がいて、そこがどんな状況なのかを知らないものです。この機に、各個人間で交流を深め、他者を知ることによって自己を知る場になれば、と考えます。

会場は宿泊所も兼ねているので、宿泊して交流会の時間を有意義に過ごせます。



### ③業者（ギャラリー・ショップ）との新しい接点としての場を作りたい

作り手にとっても、売り手にとってもやはり厳しい時代。ですが、どちら側にとっても作品あつてのつながりです。一方通行な思いだけでは、相手には届かないことが多いように思います。お互い個としての思い、事情はとも大切ですが、受け止める側の立場に立って考えることも必要ではないでしょうか。この機会にビジネスチャンスを探すだけでなく、お互いにとって良い作品とは？ということを考え、意見を交わらせることができれば、と思います。協賛いただいたお店の方には基本、来場していただき、そこで新しい作家との接点をつくってもらえるようにしていただきます。

## イベント内容に関して

### ・参加作家による作品展示

24日（日）12:00～17:00 25日（月）11:00～15:00

与えられたスペース（一人90×90cm程度）を使った作品展示・パフォーマンス。  
作品についてのテーマなどは自由。展示に必要な什器などは自分で用意する。作品の販売有り。

### ・その他のミニイベント

（例）参加者間でのディスカッション・お茶会・日本酒イベント。  
笠間・益子の経験豊かな招待作家の作品展示と交流。  
現在企画中。（決まり次第サイト内にアップします）

### ・交流会

24日19:30より古民家古木にて参加関係者での交流会を行う予定です。

## 参加条件に関して

作家（参加人数80人前後を予定）

- > 作陶をする若手作家。
- > 国内外は問わず、プロ・又はプロを目指す学生、または製陶業に従事する者。
- > 原則搬入・搬出・展示を自分の責任で行うか、友人・知人に委託・信任できることが条件。

ギャラリー・ショップ・メディア

- > 陶磁器作品を扱う、または興味をお持ちのギャラリー、ショップを運営されている方
- > 陶芸業界、または若手作家に興味があり、それを支援・応援したいと思うメディアの方

期間中の二日間は会場には出来る限り来て、交流できること。

## 作品に関して

- > 基本的に作品は販売が前提（非売可）。
- > 売れた作品の売り上げは全額作家にお渡しします。
- > 一品物に関しては売れた場合会期終了後発送とし、発送等のやり取りは作家とお客様との間で話し合いの上、行うものとする。
- > 作品の売買は、参加作家が直接お客様とやりとりをする。（陶ISM実行委員会は一切管理、関与いたしません。）

## 広報等に関して

- > 各種メディアへの取材依頼、益子内外の各要所への資料配布。
- > DM・リーフレットの作成・配布。
- > 【WebSite陶ISM】での告知・随時最新情報更新。
- > Twitter/Facebook等SNSでの情報拡散。
- > 参加作家・協賛店がそれぞれの顧客・取引先へ呼びかけ。

## 予算等に関して

参加費 作家：一人**¥8,000**（参加作家・出展料+交流会費） 古木への宿泊は別途+**¥1,000** 計**¥9,000**  
ギャラリー・ショップ・メディア： 交流会のみ 一人**¥2,500** 交流会+古木への宿泊 一人**¥6,000**  
協賛金 一口¥2,000（参加業者・任意）  
とし、参加費・協賛金で運営する。

## 申し込みに関して

募集要項、申込用紙を特設サイト内からダウンロードするか、陶ISM2013事務局に資料請求して入手する。

●ダウンロード先>> <http://touism.net> > 陶ISM2013特設ページ内

●資料請求先>> 090-5589-4069(陶ISM2013事務担当 岩下)

募集要項「申し込みに関して」の記述に従い、申し込みを行う。

申し込み締め切りは**2013年1月末日**まで。ただし**参加人数が上限に達した時点で募集終了**とする。



## 陶 ISM …ism(主義・主張)

ISM (インスタア・マーチャンダイジング/効果的な商品の品揃えと陳列、売場演出で需要創造と喚起を図るための技法)

をかけたタイトル。

このイベントが作家の自主性を育てるとともにプレゼン的なイベントとになって欲しい、との意味を込めて。

最新のイベント情報は WebSite 陶 ISM を御覧になってください。

会期当日まで、随時最新情報をアップしていきます。

URL <http://touism.net> > **陶 ISM2013 特設ページ** にて

また、メールフォームからのお問い合わせにも対応しておりますので、何かありましたらお気軽にお問い合わせください。(サイト管理人：栗谷昌克)

## 陶 ISM2013 実行委員会

実行委員長：寺村光輔

二階堂明弘 栗谷昌克 井上壘 吉田丈 豊田雅代 今井梨絵 松本良太 Kei 船串篤司 岩下宗晶 平松龍馬  
中園晋作 佐々木康弘

問い合わせ先

### 陶 ISM2013 について

電話 080-5188-9654(陶ISM2013 実行委員長 寺村)

090-5589-4069(陶ISM2013 事務担当 岩下)

メール [touismhonten2013@gmail.com](mailto:touismhonten2013@gmail.com) まで

※ [touism2013@touism-db.net](mailto:touism2013@touism-db.net) はエントリー専用メールアドレスとなります。お問い合わせは上記メールアドレスへお願いいたします。

### WebSite 陶 ISM について

電話 0285-70-6550 / 080-1188-7603 (陶 ISM ウェブ管理人 栗谷)

メール [tou.ism@gmail.com](mailto:tou.ism@gmail.com) まで



## 陶 ISM 2013

-Field of free 若手陶芸交流展-

陶 ISM2013 実行委員会

実行委員長 寺村光輔

以下スタッフ一同

陶 ISM 代表 二階堂明弘

WebSite 陶 ISM <http://touism.net> 「陶 ISM」

(※サイト管理：栗谷昌克)

Twitter : @bonkuri

Facebook ページ : 「FB 陶 ISM」

※陶 ISM ロゴ : designed by シマダヒデアキ (L.S.D.)

